

産業建設常任委員会

委員長 林 弘

◆付託議案の審査結果報告

12月1日の本会議において付託を受けた23議案を12月7日に全員出席のもと、審査しました。

所管する産業循環政策部および土木交通部の関係職員に説明を求め、慎重に審議を進めました。

市内農業用施設のうち耐用年限が経過していない16の施設および林業用施設を非公募により指定管理者に管理運営することを認める議決案件、今津林業共同作業所（今津町保坂 鉄骨平屋建）を高島市森林組合に無償譲渡する議決案件、同施設を設置管理条例を廃止



今津魚市場



熱供給施設

する条例案件、今津魚市場（中沼）今津漁業者研修センター（浜ヶ久）等における条項整備を行う条例案件および市営住宅団地のうち西浜団地と押戸団地に駐車場を整備し追加する条例議案合計22件については、全員賛成で「原案のとおり可決すべきもの」と決しました。

また、高島市熱供給施設条例案については、当該施設を指定管理に移行するための条例整備を提案されていましたが、閉会中もなお継続審査を要するものと決定しました。

琵琶湖環状線対策特別委員会

委員長 渡邊 近治

◆さらなる湖西線の運送力の増強を

JR湖西線と北陸本線の直流化に伴い発表された新ダイヤを調査研究する当委員会は去る11月21日、委員全員出席の下、当局担当者に出席を求め、細部にわたって分析と今後の対応について意見交換をしました。

その結果、今回の新ダイヤでは湖西線で減便となっている時間帯があることから、今春のダイヤ改正では必要な時間帯でのダイヤ編成となるよう要望するため、後述に記載の事項と合わせ12月6日、滋賀県知事（当日、県議会のため、山仲知事公室長ほかが対応）とJR西日本京都支社長（中村総務企画課長ほかが対応）へ当委員会委員全員並びに岸田市議会議長、海東市長ほか担当者、また山下参

- ①湖西線の新快速電車の増便、利便性の向上
特に朝6時台、下り19時台、20時台の電車の増発
- ②通勤・通学時間帯における利便性の向上
下り18時27分近江舞子行きを近江津駅まで延伸
- ③駅施設の改善、整備
安曇川駅のエレベーターの設置
- ④強風防護対策の実施と運休（運転見合わせ時）時の代替バス等移動手段の確保
- ⑤観光推進事業への協力

これら要望に対しJR関係者は、「直流化の実現で大きな第一歩がスタートした。今回の要望を今後の課題として受け止めたい。」と回答しました。



高島病院対策特別委員会

委員長 大西 勝巳

◆経営と施設のあり方について

当委員会は、12月11日に助役および病院改革室（建設準備室）、健康福祉部関係職員の出席のもと、公立高島総合病院に係る「経営と施設のあり方」をテーマに具体的に説明を受け、地域医療を守るため、当病院の実態と経営改善に対する取り組みについて議論をしました。

提出に留まるのではなく、分析結果を改善に結びつけるフォローとして高度な知識と経験を活用して病院関係者への個別指導等を行い、「累積する債務や医師、看護師の不足など経営危機にある公立高島総合病院の今後のあり方をどうするか」を的確に判断し実行するよ

新庁舎建設基本計画について

委員長 宮内 英明

◆新庁舎建設基本計画について

去る12月11日に委員会を開会しました。執行部から12月には基本計画を示したいと聞いていましたが、病院問題ともあわせ、財政計画の見極めが急務であり、合併特例債の借入期限も念頭におきながら、有効な財源確保

意見書を可決!

12月定例会では、議員から提出された2つの意見書が全会一致で可決され、それぞれ関係機関へ提出しました。

○全国森林環境税の創設を求める意見書

(要旨)

森林のもつ公益的機能に対する新税として「全国森林環境税」を早急に創設し、森林を有する山村地域の市町村の森林の維持、育成のための財源の確保を求める。

送付先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、農林水産大臣、環境大臣

○日豪EPA交渉に関する意見書

(要旨)

日豪EPA交渉において、重要品目に対する例外措置の確保とWTO農業交渉に対する我が国の主張に基づいた対応の確保を求める。

送付先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣、財務大臣、農林水産大臣、経済産業大臣